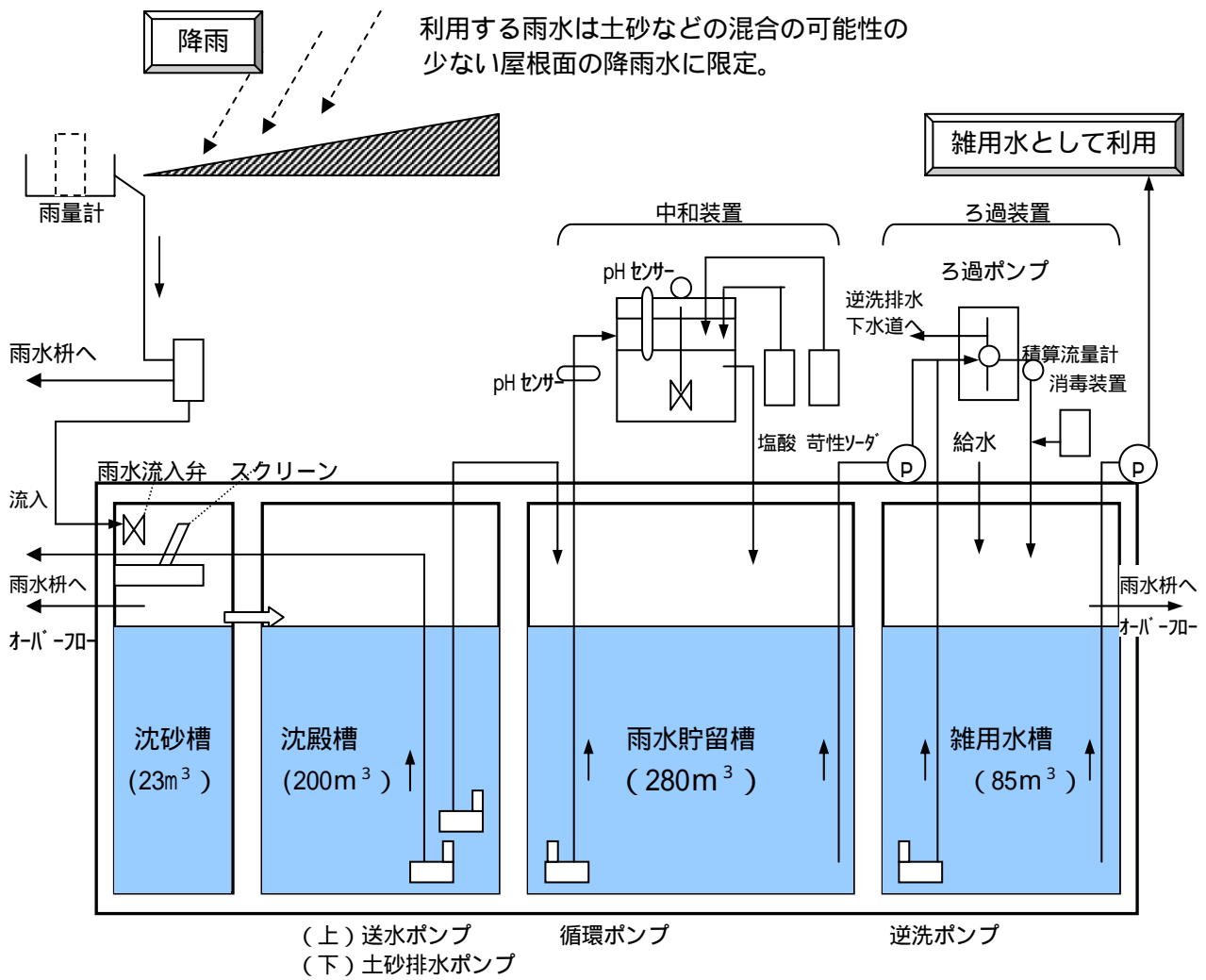


事例 NO.42		
事業の種類	建築物	
環境配慮の概要	雨水処理水の利用	
事業名	福山地方多目的交流施設(仮称)整備事業 新築衛生設備工事	
事業主体	広島県(担当機関:設備工事室)	
実施場所	広島県福山市御幸町	
実施期間	平成10年10月6日~平成12年2月29日	
事業概要	全体事業費	281百万円
	施工区間等	福山地方多目的交流施設
	事業の目的・経緯等	水資源の有効利用の観点から、雑用水として雨水処理水の利用を図る。
環境配慮の内容	<p>工法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該施設はイベント開催日などの限られた時にのみ、大量の水利用があるため、雨水の貯留、利用に適している。 ・展示ホールの屋根面を雨水集水に利用している。 ・ろ過、殺菌、中和処理を行っている。 ・トイレの洗浄水、屋外散水に適している。 <p>雨水処理設備</p> <p>(1)基本方針</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該施設はイベント開催日などの限られた時のみに大量の水使用があるため、雨水の貯留・利用には最適な設備であり、「水資源の有効利用」「ランニングコスト低減」の観点から、雑用水として雨水処理水を利用。 ・大きな展示ホールの屋根面を雨水集水に生かす。 <p>(2)システム概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用する雨水は土砂などの混入の可能性が少ない屋根面の降雨水に限定している。 ・降雨直後の雨水には屋根表面のごみなどの混入が予想されるので、タイマーにて一定時間放流した後、貯留する。 ・酸性雨対策として、ろ過、殺菌以外に中和処理も行っている。 ・処理方法・・・連続自動中和+急速砂濾過 ・屋根面積・・・約12,000m²(うち集水面積約4,800m²(大屋根部の北側片流れ部)) ・計画利用水量・・・最大56m³/日 ・各水槽容量・・・雨水貯留槽(280m³),沈殿槽(200m³),雑用水槽(85m³),沈砂槽(23m³) 	
施工後の状況	<p>効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・雨水処理設備の稼働状況は良好である。 	
留意点等	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な維持管理(ろ過,殺菌,中和処理)が必要である。 	

(図面 , 写真 , 説明)



【 雨水処理設備フローシート 】